

平成26年度

事業計画書

公益財団法人 鈴鹿市文化振興事業団

平成26年度 公益財団法人 鈴鹿市文化振興事業団事業計画目次

1、	基本方針	・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2、	公益事業	・・・・・・・・・・・・・・・・	1
3、	施設管理事業	・・・・・・・・・・・・・・・・	4
4、	収益事業	・・・・・・・・・・・・・・・・	4
5、	法人事業	・・・・・・・・・・・・・・・・	5
6、	平成26年度事業計画	・・・・・・・・・・・・・・・・	6

# 1 基本方針

文化は人間が人間らしく生きるための糧であり、世界平和の礎でもありません。このことを念頭に置き、『鈴鹿市の文化振興ビジョン』のもと、市民の文化芸術の振興に寄与するため、人々の心を豊かにする文化芸術事業を企画実施します。また、次世代を担う子どもたちに、親子のふれあいも合わせて、豊かな文化にふれる機会を提供することを主眼に、親子向け事業も積極的に取り入れます。事業は、主に市の文化施設・市内関連施設を活用して、音楽や演劇等、観て感動する機会を提供する「市民シアター事業」、学ぶ楽しさや、参加し発表する楽しさを知っていただくための体験機会を提供する「文化工房事業」、市等から文化振興の目的で委託を受け、主に市民の発表の場として実施する「受託事業」、これらの実施事業を広く知ってもらうために行う「広報事業」、市の建物を活用し、市民の文化活動の振興や文化団体への施設貸出等を図る目的で行う「施設管理運営事業」で構成してまいります。

これら事業の企画実施にあたっては、主に文化芸術に関し学識を有している評議員・理事・監事からの意見聴取をはじめ、事業実施後のアンケート等により、市民ニーズの把握に努めていきます。また、文化芸術の振興を目的としていることから、クラシック音楽や演劇等、採算がとりにくく民間では開催されにくいものまで多彩なジャンル構成を行い、同時に質の高い事業の選定実施に努めてまいります。さらに、市民の実行委員会、市内事業所との協働や地元出身アーティストの起用で、鈴鹿から発信するオリジナル企画等、主体的な市民文化活動の振興に繋げてまいります。

## 2 公益事業

### (1) 市民シアター事業

優れた文化芸術に接する機会を拡げ、市民の文化的感性のレベルアップを図るため、幅広い年代層を意識した多彩なジャンル構成で公演を行います。

また、より多くの方にご来場いただけるよう、行政や財団法人地域創造・公益財団法人岡田文化財団等が公募する助成事業の活用も行い、できるだけチケット価格を安価に設定してまいります。

#### (ア) 音楽公演

クラシックや吹奏楽、軽音楽など、幅広く実施し、一流アーティスト

や地元出身アーティストの演奏を聴くことで、技術レベルの向上や音楽への関心を高める、あるいは人々を元気にし、次の世代を育てるなど、音楽の持つ力により文化振興を図る事業として取り組みます。

(イ) 演劇公演

経費がかかり採算がとりにくい演劇は、自主事業として敬遠されがちで観る機会が少ない事業です。総合芸術である演劇こそ市民に体験していただきたいため、一人でも多くの人たちに観ていただけるよう、市民による実行委員会と協働で積極的にアピールして取り組みます。

(ロ) 伝統芸能公演

狂言や落語など日本の伝統芸能の公演を積極的に開催していきます。

(エ) 子ども向け公演

次世代を担う子供たちが、子どもの時期から芸術文化に触れる機会を作るため、親子で来場しやすい公演を開催していきます。

(オ) その他公演

文化団体等が開催する公演の共催による支援、プロモーターとの共催による公演誘致等により市民シアター事業を充実していきます。

(2) 文化工房事業

文化活動の促進と学習機会の拡充、そして何より学ぶ楽しさ、学んだ喜びを感じていただけるように、テーマ設定を工夫しながらセミナーを開設してまいります。また、自ら表現する喜びを知っていただくため、ワークショップを開催してまいります。

(ア) セミナー

文化見識者による文芸学科、体験型文化サロン、美術セミナー、大学との連携によるライフセミナーなどを新鮮なテーマ設定を工夫しながら事業を行ってまいります。また、なかなか出かけられない方々にも家に居ながらも学習できるように、地元のケーブルテレビ局と協力し、放送セミナーを開催していきます。

#### (イ) ワークショップ

市民参加のゴスペルワークショップは、参加者の方々はプロの指導を受けながら、自ら歌う喜び、体で表現する喜びを体験することで、心が解放されパワー溢れるステージを創りあげていきます。発表本番ではプロとの共演も見ごたえがあるものとなり、参加者にとっても貴重な体験の場となっています。ゴスペルではワークショップ体験者が自分たちでゴスペルグループを作って活動を開始するなどワークショップの開催効果が表れてきています。また昨年度に続き、学校等アウトリーチ事業の実施を予定しており、未来のアーティストを育てるきっかけづくりの創出を図ってまいります。

### (3) 受託事業

市民の発表の場として、鈴鹿市から委託をされ、鈴鹿市美術展、鈴鹿市文芸賞を開催していきます。音楽の街鈴鹿をうたい、鈴鹿の街音楽祭、吹奏楽フェスティバルを開催し、地域市民が中心となり、たくさんのジャンルの方が出演するコンサートを開催していきます。

委託元／鈴鹿市

受託内容／鈴鹿市美術展、鈴鹿市文芸賞、鈴鹿の街音楽祭、吹奏楽フェスティバル in 鈴鹿

#### (ア) 鈴鹿市美術展

市民の美術作品発表の場として、6部門（日本画、洋画、彫刻、美術工芸、写真、書道）で作品を募集し、有識者による公開審査を行って、それぞれの部で、市長賞等各賞を決定していきます。市内企業や事業所の賞もいただき、入賞作品は文化週間に開催する展覧会で展示し、多くの市民の皆様にご覧いただきます。

#### (イ) 鈴鹿市文芸賞

一般の部とジュニアの部で、小説など各ジャンルに分けて募集し、有識者による審査を行って、それぞれの部で最優秀賞、優秀賞、奨励賞を決定し、公表していきます。

#### (ウ) 鈴鹿の街音楽祭

音楽が盛んな鈴鹿市ならではの音楽イベントとして、地域市民が

中心となり、合唱や、クラシック、吹奏楽、軽音楽等たくさんのジャンルの方が出演するコンサートを開催します。街のどこに行っても音楽が奏でられている、人々が自由な雰囲気で行っている、そんな鈴鹿の街のイメージに向けて、開催していきます。

#### (エ)吹奏楽フェスティバル in 鈴鹿

吹奏楽の盛んな鈴鹿市で学校の吹奏楽部を中心としたフェスティバルを開催していきます。

### (4) 広報事業

文化情報誌「けやき」を発行し、実施事業を広く知ってもらうため、市が毎月発行している「広報すずか」への折込や、県内の主要公共施設等への配置を行います。また、情報の迅速さや、市外への情報提供も行えるように、スマートフォン対応のホームページの活用など、広く情報発信を行ってまいります。

## 3 施設管理事業

市民の文化活動の振興を図るため、市の施設（江島カルチャーセンター）を管理運営し、一階を児童図書室、二階をギャラリーとして活用しています。

児童図書室は市立図書館と連携しながら運営し、子どもたちが豊かな心を育める場、また親子でのふれあいの場として活用しています。ギャラリーは文化振興のための事業及び展示、発表の場として有料で貸出を行っています。そして、図書の本を活用しながら、ほぼ毎月1回、市民有志グループと協力して、ギャラリーで、子どもの心を育て夢を膨らませる一助にと絵本の読み聞かせ会を開催し、次世代への文化力向上を図っています。

## 4 収益事業

平成26年1月28日に収益事業が行える認可を三重県知事から受けましたことから、自動販売機の設置や売店事業、地元出身アーティストのCD等や書籍の販売を行う手法の研究や検討を行います。

また、市の文化施設の指定管理に対応できるよう準備を始めます。

なお、事業団の主な収益は、入場料、参加料等収入、市補助金、事業受託料、助成金等を財源としています。

## 5 法人管理

理事会、評議員会の開催、処務、会計、人事管理などを行います。行政庁への諸書類の報告などを行います。

平成26年度鈴鹿市文化振興事業団事業計画

事業	ジャンル	名称	アーティスト/講師/テーマ等	開催日時	開催場所
鈴鹿市民シアター	クラシック系	佐渡裕 × シエナ・ウインドオーケストラ～ひと・まち・音楽～	世界的指揮者佐渡裕と日本を代表する吹奏楽バンドシエナ・ウインド・オーケストラの公演。当日には公開ゲネやプレトーク、ロビーコンサートもあり。事前に市内小・中・高生とシエナメンバーによるプラスクリニックも開催。ゲストはチェリストの宮田大。越谷市、静岡市、鈴鹿市の連携プログラム。	8月15日(金)	鈴鹿市民会館
		公共ホール音楽活性化支援事業	(財)地域創造が実施する公共ホール音楽活性化支援事業。出演は野尻小矢佳(パーカッション&ヴォイス)。本格的で親しみやすいクラシックコンサートと4回のアウトリーチ開催。	2月15日(日)	鈴鹿市文化会館
		寺岡清高と大阪交響楽団の仲間たち トーク&コンサートVol. 2	大阪交響楽団常任指揮者である寺岡清高氏のトークと大阪交響楽団メンバー小編成(弦楽四重奏)による演奏を割烹旅館魚半の大広間にて、くつろぎながらクラシック音楽を楽しんでいただく。	調整中	割烹旅館魚半楼
		スイーツ&カフェ コンサートVol. 4～	市内の洋菓子店等のスイーツを味わい、コンサートを楽しんでいただく、オリジナル企画	調整中	鈴鹿市文化会館
軽音楽系		大野雄二&ルパンティックファイブ 『ルパンJAZZ LIVE』	『ルパン三世のテーマ』の生みの親にして日本を代表する作曲家、大野雄二率いるルパンティックファイブのジャズライブ。ドラムは、鈴鹿が生んだドラマー江藤良人。	6月28日(土)	鈴鹿市民会館
		i-session × 真山隼人 ジョイントライブ	鈴鹿市出身津軽三味線の伊藤圭佑、名張市出身ギター竹田京右、津市出身和太鼓の長田伸一郎による和洋折衷新しいサウンドの i-session と鈴鹿出身最年少浪曲師で活躍中、真山隼人によるジョイント公演	9月13日(土)	鈴鹿市文化会館
		コンチネンタルファミリーウイズ鈴ゴス クリスマスコンサート	一般公募のワークショップ参加者とプロのゴスペルグループとの共演。ワークショップを経てコンチネンタルファミリーと同じ舞台に立つ	12月20日(土)	鈴鹿市文化会館
他 音楽		プラネタリウム ワンコイン・コンサート	プラネタリウムと生の演奏を楽しんでもらう。ジャンルは限定しない。チャージバックで出演交渉	2回程度	鈴鹿市文化会館
落語・古典芸能		野村万作萬斎 狂言の現在2014	人間国宝野村万作、狂言界のトップスター野村萬斎の狂言公演。野村萬斎のレクチャートークもあり。3年連続公演	5月7日(水)	鈴鹿市文化会館
		第10回けやき寄席 立川談春独演会	今年30周年を迎える立川談春の独演会。鈴鹿で3度目の公演。	5月17日(土)	鈴鹿市文化会館
演劇		富良野GROUP「夜想曲―ノクターン」	脚本家、倉本聰作・演出、富良野GROUPによる演劇「ノクターン」。震災以来東北へ何度も足を運び、形となった作品	2月23日(月)	鈴鹿市民会館
子ども向け		0歳から入れる親と子のコンサートVol.2	大阪交響楽団メンバーによる弦楽四重奏と歌のお兄さんお姉さんによる、0歳から入れ、クラシック、アニメ等子どもが楽しめるコンサート。	6月1日(日)	鈴鹿市民会館
		さかなクン	魚の生態や料理法についての豊富な知識で知られ、講演や著作活動など幅広く活躍している、さかなクンの公演	8月30日(土)	鈴鹿市民会館
<b>共催事業</b>					
合唱		合唱フェスティバルin鈴鹿	鈴鹿混声合唱団、鈴鹿女声コーラス等鈴鹿市内合唱団によるクリスマスコンサート(実行委員会)	12月14日(日)	鈴鹿市民会館
ミュージカル		白子高校創作ミュージカル	白子高校吹奏楽部による大黒屋光太夫のミュージカル	2月21日(土)	鈴鹿市民会館
クラシック		TSUKEMEN	ヴァイオリン2本、ピアノから成るアコースティック・インストゥルメンタル・ユニット。クラシック、映画音楽、ジャズ、アニメソング、ゲーム音楽と、多彩な楽曲をオリジナルアレンジで演奏。グループ名の名付け親はメンバーのTAIRIKUの父、さだまさし。	3月8日(日)	鈴鹿市文化会館
		他共催事業		交渉後随時	



鈴鹿文化工房	特別事業	浅野弥衛生誕100年記念美術展	鈴鹿市出身の浅野弥衛画家の生誕100年を記念して、展覧会を開催。期間中には、ギャラリートークを行い故人を偲ぶ。	9月26日(金)～28日(日)	鈴鹿市文化会館
	文化セミナー	鈴鹿市民大学文芸学科	ユーモアと文学～長寿健康はユーモアなり～(鈴鹿市文芸賞選考委員等による文芸講座)	5月～11月第2水曜日	鈴鹿市文化会館
		文化サロン	文化や歴史を学び、実際に体験していただく講座です。	随時3回程度	
		ライフセミナー	鈴鹿国際大学、鈴鹿短期大学との共催による講座	9回	鈴鹿国際大学、短期大学
		美術セミナー	県立美術館友の会との共催による美術講座。美術展期間中開催。	1回	鈴鹿市文化会館
		放送セミナー	ケーブルネット鈴鹿との特別共同番組制作。本年度は鈴鹿市を加え、彫刻家、中村晋也の番組を2回に分けて放映	2本	
	ワークショップ	ゴスペルワークショップ(鈴ゴス、クリスマスコンサートと連動)	コンチネンタルファミリーの北出・北郡講師によるゴスペルワークショップ。プロから本格的なゴスペルを学び、クリスマスコンサート本番を目指す(9年目)。	10月～12月計4回	鈴鹿市文化会館
公共ホール音楽活性化支援事業(アウトリーチ)		公共ホール音楽活性化支援事業の地域交流事業。普段、プロの演奏に触れる機会の少ない子どもたちや地域の方に、直接学校や施設に出向き、間近で演奏を体験していただき、コンサートにつながる。	調整中	学校等	
広報事業	ホームページの活用及び情報誌、共通経費	ホームページ(スマートフォン対応)、情報誌によるイベント告知、文化情報の発信等	通年		
市受託事業	第47回鈴鹿市美術展	鈴鹿市民の美術作品のコンクール及び展覧会	10月～11月	鈴鹿市文化会館	
	第23回鈴鹿市文芸賞	鈴鹿市民の文芸作品のコンクール及び作品集の発行	6月～3月		
	音楽の街事業	鈴鹿の街音楽祭	鈴鹿市の『文化振興ビジョン』の提言のもと開催。音楽活動を行っている市民や学校の子どもたちで作る音楽イベント	11月16日(日)	鈴鹿市文化会館
		吹奏楽フェスティバルin鈴鹿2014	鈴鹿市の『文化振興ビジョン』の提言のもと開催。吹奏楽の盛んな鈴鹿市で学校を中心としたフェスティバル。出演:白子高校他	12月13日(土)	鈴鹿市民会館
施設管理事業	江島カルチャーセンター図書室及びギャラリーの運営	児童向け図書の貸し出し、毎月の読み聞かせ会。文化活動のためのギャラリーのレンタル	通年		